

平成 29 年度 教育旅行推進強化事業「沖縄修学旅行フェア 2017」等に係る管理運営委託業務
企画提案コンペ募集要綱

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下「OCVB」という。）が実施する「沖縄修学旅行フェア 2017」等に係る管理運営委託業務について、企画提案コンペを行うための必要な事項を定める。

(目的)

第 2 条 沖縄修学旅行誘致活動として「沖縄修学旅行フェア 2017」等を開催し、県外学校関係者および修学旅行を担当する旅行会社へ向けて沖縄修学旅行の魅力や学習効果を広く発信し、受入側を含めて相互の情報・意見等を交換する機会とする。併せて、広く周知することにより、沖縄修学旅行の課題・将来展望の把握、需要喚起及び誘致促進へ繋げる。

(委託業務の概要)

第 3 条 当事業の概要及び企画の内容は以下のとおり。

- (1) 事業名：「沖縄修学旅行フェア 2017」等に係る管理運営委託業務
- (2) 委託期間：契約締結の日から平成 30 年 2 月 23 日
- (3) 企画内容：別添『仕様書』を参照
- (4) 予算規模：9,600,000 円以内（消費税及び地方消費税を含む）
- (5) 主催事務局及び連絡先

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー 誘客事業部 営業推進室 国内プロモーション課内
「沖縄修学旅行フェア 2017」等に係る企画提案コンペ審査会事務局 (shuryo@ocvb.or.jp)

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831 番地 1 沖縄産業支援センター2 階

(参加資格)

第 4 条 企画提案コンペの参加資格は、次の要件を全て満たす企業又は団体とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令 16 号）第 167 条の 4 第 1 項の規定に該当しないこと。
- (2) 役員に次のいずれかに該当するものが含まれていないこと。
 - ①破産者で復権を得ない者。
 - ②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
 - ③暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員若しくは暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者（以下「暴力団の構成員等」と略記）。
- (3) 暴力団の構成員等の統制の下にある者でないこと。

- (4) 沖縄県内に本社、支社、営業所等を有すること。
- (5) 修学旅行に関する知見を有し、かつ本事業の事業内容を的確に実施する能力を有すること。
- (6) 本事業を運営するにあたっては、必要に応じて事務局と速やかに連携を行うなど、事業を円滑に履行することができる体制が整備されていること。
- (7) 本事業に企画提案するにあたっては、次の事項に留意すること。
 - ①複数の企業等でコンソーシアムを構成し応募する場合は、幹事企業を選定すること。
 - ②コンソーシアムを構成する場合、幹事企業が前述する参加資格（４）に該当すること。
 - ③コンソーシアムを構成する全ての事業者は、参加資格（１）～（３）の要件を満たす者であること。
 - ④コンソーシアムを構成する事業者のいずれかが、参加資格（５）の要件を満たす者であること。
 - ⑤１社につき１提案の応募とし、１つの企業が複数のコンソーシアムを通じて２企画以上提案することはできない。

（提出書類）

第５条 企画コンペに参加する企業又は団体は、所定の様式により提出期限までに OCVB へ、原本を郵送もしくは持ち込みにて提出しなければならない。FAX、電子メール等での提出は受け付けない。

（手続き及びスケジュール）

第６条 企画コンペに関する業務日程は以下のとおりとする。

（１）企画参加申込書（様式２）の提出

申込期限：平成 28 年 5 月 9 日（火）12：00 必着

提出方法：所定の様式に必要事項を記入・押印の上、原本を郵送または持参すること。

提出期限までに原本の提出の無い企画提案は、一切受け付けない。

（２）質問書（様式３）の提出

受付期限：平成 28 年 5 月 10 日（水）15：00 必着

所定の様式に記入の上、E-mail 添付にて OCVB 担当者へ質問すること。

質問回答：Mail にて行うものとし、企画コンペ参加者の全担当者へ同報する。

なお、審査判断に係る質問には回答しない。

（３）企画書の提出

提出期限：平成 28 年 5 月 12 日（金）12：00 必着

提出期限までに原本の提出の無い企画提案は、一切受け付けない。

提出方法：所定の様式に必要事項を記入・押印の上、原本を持参すること。

（４）提出書類：提出する全ての書類は 2 穴パンチをあげ、カバー等はつけないこと。

①企画提案提出書（様式４）８部

コンソーシアムとして提案する場合、様式４の項目３、４については構成企業の全社分を提出すること。

②会場イメージパース図、平面図及びブース図面 ８部

③評点概要書（様式５）１部 ※Excel データでの提出も行うこと。

④企画書 8部

ア. 社名を表記し、A4 横置き・縦置き、図面類は A3 横置き、閉じ方は長辺閉じとする。所定の形式以外の企画書については、受け付けない。また、表紙、目次を省く両面印刷 20 枚以内とする。

イ. 当該事業の実施方針及び具体的な提案、実施体制、実施スケジュールを必ず記載すること。

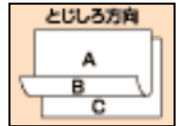
⑤見積書 8部

ア. 社名表記の上、社印を押印したもの。

イ. 金額の単位は円とし、合計金額には消費税 8 %を含むものとする。

ウ. 各項目別の一式表記と内訳明細を記載したもの。

エ. 一般管理費は広告費や製作費には含めず、外出しで計上すること。



※綴じ方例

⑥委託業務実施体制表

委託業務の実施に携わる担当者企業名、氏名及び担当業務の一覧を記入すること。

また、構成企業各社の役割を明確に記載すること。

⑦提案概要書

「(5) 企画提案書」の内容を A4 版 1 枚（横）にまとめた概要書を提出すること。

(5) 1次審査会実施予定日 : 平成 29 年 5 月 17 日（水）

(6) 1次審査会結果通知予定日 : 1次審査会終了後 3 日以内に通過企業のみ通知

(7) 2次審査会審査実施予定日 : 平成 29 年 5 月 22 日（月）

(8) 2次審査会結果通知予定日 : 2次審査会終了後 1 週間以内に全参画社へ通知

（再委託）

第 7 条 本事業を実施するにあたっては、OCVB の承認なくして、委託業務の全部または一部を第三者に委託（以下「再委託」という。）してはならない。この場合の再委託者の資格についても、第 5 条「参加資格」の規定を準用するものとする。

（審査）

第 8 条 審査及び審査基準は以下のとおりとする。

(1) 1次審査は、企画コンペ選定委員会による書面審査にて行い、上位 3 社を上限に選定する。

(2) 2次審査は、企画コンペ審査会によるプレゼンテーション審査（プレゼン 10 分＋質疑応答 10 分）を行う。

プレゼンテーション審査の日程については、1 次審査会通過企業にのみ通知する。なお、審査の内容及び審査結果についての問合せには対応しない。

（審査基準）

第 9 条 審査に当たっては、提出された企画提案書、予算見積書等の応募書類に対し、別添『仕様書』に示す要件の表現方法及び独自提案の優位性について、以下の観点から総合的に判断する。

(1) 提案内容

- ①企画提案の根拠が明確に示されており、実現性のある提案内容か
- ②修学旅行フェア等の特徴を捉え、快適且つ円滑な商談ができるような会場設計となっているか
- ③商談数を達成する為の具体的な提案が行われているか
- ④沖縄修学旅行の現状及び特性を踏まえた効果的な助言ができる出展社説明会講師の提案が行われているか

(2) 作業スケジュール及び実施体制

作業スケジュールは無理なく適切に設定されており、実施内容を踏まえた実施体制となっているか。

(3) 実績

本事業と類似又は同規模の事業を実施した実績を有しているか。

(4) 見積り

見積り額は限られた予算の中で最大の効果を生む内容となっており、合理的且つ適正か。

(5) 効果測定

適切且つ今後の改善及び向上に繋がる効果測定となっているか。

(委託契約)

第 10 条 委託契約については、原則として第 1 位入選者と契約を行うものとするが、委託に関して必要な協議が合意に至らなかった場合は、次順位以降の者を繰り上げて、協議の上契約するものとする。

(その他留意事項)

第 11 条 その他留意事項は以下のとおりとする。

- (1) 応募書類の作成等に係る費用は、応募者の負担とする。
- (2) 応募書類に虚偽の記載をした場合には応募を無効とし、今後 OCVB は該当する企画提案を受け付けない。
- (3) 当該コンペの参加申込書を提出後に参加を辞退する場合は、参加辞退申請書（様式 6）を提出すること。
- (4) 応募書類に不備・不足がある場合は、審査の減点対象となる。
- (5) 応募書類の提出後は、記載された内容の変更及び追加は認めない。
- (6) 提出された応募書類は返却しない。
- (7) 1 次審査、2 次審査の審査内容及び経過については、公表しない。

(了)